

特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」・ 特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」 県民運動プログラム（取組の手引）



令和3年5月

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会

目 次

■ 特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」・特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」県民運動プログラム（取組の手引）について

県民運動とは ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······	1
県民運動プログラム（取組の手引）とは ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······	1
県民運動 6 つの基本目標 ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······	1
推進における役割 ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······	1
推進のイメージ図 ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······	2

■ 基本目標ごとの具体的な取組について

取組 1 「コロナ禍からの再生と飛躍」を象徴するスポーツ大会として、思い出に残る希望に満ちた両大会となる取組を行う。 ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······	3
取組 2 県民総参加のもと、大会イベントやボランティア活動の参加などで両大会を盛り上げる。 ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······	5
取組 3 全国から来県する参加者を「まごころ」のこもったおもてなしで歓迎する。 ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······	8
取組 4 スポーツとの様々な関わりを通じて、生涯にわたってスポーツに親しむ。 ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······	11
取組 5 豊かな自然、歴史・文化、食など、鹿児島の多彩な魅力を全国に発信する。 ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······	14
取組 6 障害や障害者に対する理解を深め、障害のある人もない人も共に支え合う心を醸成する。 ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······ ······	17

■ 参考資料

特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」・特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」県民運動基本方針 ······ ······ ······	20
特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」・特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」県民運動基本計画 ······ ······	21

特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」・ 特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」 県民運動プログラム（取組の手引）について

県民運動とは

令和5年に開催する特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」・特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」（以下「両大会」という。）において、本県を訪れる全ての方々を、県民総参加のもと、まごころのこもったおもてなしでお迎えし、「『力みなぎる・かごしま』の多彩な魅力を全国に発信する両大会」の実現を目指して、県民運動を開展します。

この県民運動を通じて、両大会開催に向けた全県的な気運の再醸成を図るとともに、本県の魅力発信や健康で活力に満ちた地域社会づくりを目指します。

県民運動プログラム（取組の手引）とは

この県民運動プログラム（取組の手引）は、「特別国民体育大会『燃ゆる感動かごしま国体』・特別全国障害者スポーツ大会『燃ゆる感動かごしま大会』県民運動基本方針」及び「特別国民体育大会『燃ゆる感動かごしま国体』・特別全国障害者スポーツ大会『燃ゆる感動かごしま大会』県民運動基本計画」を踏まえ、県民の多様な参加機会を創出するとともに、県や市町村等が行う具体的な取組例や実施スケジュール等を示し、運動を推進するための手引として策定するものです。

県民運動6つの基本目標

- 1 「コロナ禍からの再生と飛躍」を象徴するスポーツ大会として、思い出に残る希望に満ちた両大会となる取組を行う。
- 2 県民総参加のもと、大会イベントやボランティア活動への参加などで両大会を盛り上げる。
- 3 全国から来県する参加者を「まごころ」のこもったおもてなしで歓迎する。
- 4 スポーツとの様々な関わりを通じて、生涯にわたってスポーツに親しむ。
- 5 豊かな自然、歴史・文化、食など、鹿児島の多彩な魅力を全国に発信する。
- 6 障害や障害者に対する理解を深め、障害のある人も共に支え合う心を醸成する。

推進における役割

県 民

県民のみなさん

それぞれの立場で、県及び県実行委員会や市町村、市町村実行委員会、関係団体（学校やNPO法人、企業、各種団体等）が推進する活動に様々な形で参加、協力する。

学校やNPO法人、企業、各種団体等

県及び県実行委員会や市町村、市町村実行委員会の推進計画に協力するとともに、それぞれの特徴を生かした活動に取り組む。

県、県実行委員会

県民運動の全県的な推進計画を定め、市町村、市町村実行委員会や関係団体等と連携のもと、運動の普及・啓発を行うとともに、県民のみなさんが行う活動を支援する。

併せて、既存の県民運動を活用して両大会開催に向けた全県的な開催気運の再醸成を図る。

市町村、市町村実行委員会

各市町村の実情に応じて、県民運動の推進計画を定め、普及・啓発を行うとともに、地域住民や関係団体と協力して、地域の特性に応じた取組を推進する。

推進のイメージ図



基本目標ごとの具体的な取組について

取組 1 「コロナ禍からの再生と飛躍」を象徴するスポーツ大会として、思い出に残る希望に満ちた両大会となる取組を行う。

趣 旨

両大会の令和5年開催決定に当たり、後催県に多大な御理解と御協力をいただいたことを踏まえ、様々な機会を通じて感謝の意を表明するとともに、後催県との交流を推進することにより、思い出に残る希望に満ちた両大会の開催を目指します。

県民のみなさんの取組例

(1) 手作りののぼり旗や横断幕等により後催県への感謝の意を表明

- ・後催県への感謝の意を表明する手づくりののぼり旗や横断幕等の制作に協力し、後催県の選手団を温かく迎える。
- ・後催県の魅力を認識し、情報発信する。
- ・競技会場で後催県選手団を観戦・応援する。

(2) 後催県との交流イベント等への参加

- ・後催県との交流イベント等に参加する。

(3) 九州で2年連続開催となる「かごしま国体・かごしま大会」と「SAGA2024国民スポーツ大会・SAGA2024全国障害者スポーツ大会」を両県民で応援

- ・佐賀県と交流を行うプロジェクト（通称「エールプロジェクト」）に参加し、交流を深める。
- ・来県した佐賀県選手団を温かく迎える。
- ・競技会場で佐賀県選手団を観戦・応援する。

県、県実行委員会の取組例

(1) 手作りののぼり旗や横断幕等により後催県への感謝の意を表明

- ・開・閉会式会場等に後催県への感謝の意を表明する手づくりののぼり旗等を設置
- ・広報誌やホームページ等で後催県への感謝の意を表明
- ・後催県の魅力をホームページ等で情報発信
- ・開・閉会式会場等に後催県をPRするブースを設置

(2) 後催県との交流イベント等への参加

- ・後催県との交流イベント等の開催、県民の参加機会の創出
- ・後催県との交流イベント等の県民への周知、情報発信

(3) 九州で2年連続開催となる「かごしま国体・かごしま大会」と「SAGA2024国民スポーツ大会・SAGA2024全国障害者スポーツ大会」を両県民で応援

- ・佐賀県と交流を行うプロジェクト（通称「エールプロジェクト」）を推進
- ・広報誌やホームページ等で「SAGA2024国民スポーツ大会・SAGA2024全国障害者スポーツ大会」を紹介
- ・「SAGA2024国民スポーツ大会・SAGA2024全国障害者スポーツ大会」を県民が応援するムードを創出

市町村、市町村実行委員会の取組例

- (1) 手作りののぼり旗や横断幕等により後催県への感謝の意を表明
 - ・競技会場等に後催県への感謝の意を表明する手づくりののぼり旗や横断幕等を設置
 - ・広報誌やホームページ等で後催県への感謝の意を表明
 - ・後催県の魅力をホームページ等で情報発信
 - ・競技会場に後催県をPRするブースを設置
- (2) 後催県との交流イベント等への参加
 - ・後催県との交流イベント等の開催、協力
 - ・後催県との交流イベント等への住民の参加機会の創出
 - ・後催県との交流イベント等の住民への周知、情報発信
- (3) 九州で2年連続開催となる「かごしま国体・かごしま大会」と「SAGA2024国民スポーツ大会・SAGA2024全国障害者スポーツ大会」を両県民で応援
 - ・佐賀県と交流を行うプロジェクト（通称「エールプロジェクト」）に協力
 - ・広報誌やホームページ等で「SAGA2024国民スポーツ大会・SAGA2024全国障害者スポーツ大会」を紹介
 - ・「SAGA2024国民スポーツ大会・SAGA2024全国障害者スポーツ大会」を住民が応援するムードを創出

実施スケジュール案

(1) 手作りののぼり旗等により後催県への感謝の意を表明	R3	R4	R5	R6
のぼり旗等の作成・設置	→		
後催県の魅力をホームページ等で情報発信	→	→		
開・閉会式会場等に後催県をPRするブースを設置		→	
(2) 後催県との交流イベント等への参加	R3	R4	R5	R6
後催県との交流イベント等の開催	→	→		
広報誌やホームページ等を活用し情報発信	→	→		
(3) 「鹿児島」「佐賀」の九州で2年連続開催となる両大会を両県民で応援	R3	R4	R5	R6
エールプロジェクトを推進（令和6年度まで）	→	→	→	
ホームページ等を活用し「SAGA2024国スポ・障スポ」を紹介	→	→		
「SAGA2024国スポ・障スポ」を県民が応援するムードを創出	→		

※ は検討・準備期間

取組2 県民総参加のもと、大会イベントやボランティア活動への参加などで両大会を盛り上げる。

趣 旨

選手の応援や様々なイベント、ボランティア活動等に、県民の力を結集した県民総参加の取組を展開することで、両大会を盛り上げる取組を推進します。

県民のみなさんの取組例

(1) 総合開・閉会式や炬火リレー等への参加

- ・総合開・閉会式の出演者や炬火リレーの走者等として参加する。
- ・両大会をテーマとしたイベント等に参加する。

(2) 競技会場での観戦や選手の応援

- ・競技会場で競技を観戦し、全国レベルのパフォーマンスを体感する。
- ・手作りの応援グッズ等を使って、選手にエールを送る。
- ・両大会イメージソング「ゆめ～KIBAIYANSE～」を覚えて、応援や盛り上げに活用する。
- ・メッセージボードや両大会ホームページに選手への応援メッセージを送る。

(3) ボランティア活動への参加

- ・総合開・閉会式会場や各競技会場等で、受付・案内や会場美化等の運営補助を行うボランティア活動に参加する。
- ・総合開・閉会式会場や各競技会場等で、手話や要約筆記などのボランティア活動に参加する。
- ・両大会のPR活動を行うボランティア活動に参加する。

(4) 募金や企業協賛による協力

- ・募金や企業協賛を通じて、両大会に参加する。

(5) 競技会場、道路、河川、海岸等の清掃活動への参加

- ・競技会場、道路・河川・海岸等をきれいにする地域の清掃活動に参加する。
- ・県内一斉クリーンアップ運動に参加する。

(6) マイカー自粛や公共交通機関の利用促進

- ・両大会期間中はマイカー利用を自粛し、積極的に公共交通機関の利用に努める。
- ・身障者用駐車場の適正利用に努める。

県、県実行委員会の取組例

(1) 総合開・閉会式や炬火リレー等への参加

- ・総合開・閉会式の演技や運営等に県民が参加する機会の確保

- ・県・市町村共催での炬火リレー等の実施
- ・県民が楽しく参加できる両大会やスポーツをテーマとしたイベント、文化行事等を実施

(2) 競技会場での観戦や選手の応援

- ・両大会応援グッズを製作・配布するなど、特色ある応援を促進
- ・両大会イメージソング「ゆめ～KIBAIYANSE～」の普及・啓発
- ・ホームページ等で、県選手団等を紹介

(3) ボランティア活動への参加

- ・運営ボランティア、広報ボランティア、情報支援ボランティア、選手団サポートボランティア等の募集・養成
- ・ボランティア活動マニュアル作成やスタッフユニフォーム等の製作・配布
- ・ボランティア講習会等の開催

(4) 募金や企業協賛による協力

- ・募金及び企業協賛の募集、協力依頼

(5) 競技会場、道路、河川、海岸等の清掃活動への参加

- ・既存の環境美化運動との連携
- ・競技会場や公共施設、観光地等の周辺をきれいにするクリーンアップ運動を展開
- ・県内一斉クリーンアップデーを企画・実施
- ・総合開・閉会式会場や競技会場でのごみの分別運動を展開

(6) マイカー自粛や公共交通機関の利用促進

- ・両大会期間中のマイカー利用の自粛や交通規制への協力を呼びかけ
- ・ノーマイカーデーの取組への参加促進及び参加事業所の拡大
- ・身障者用駐車場の適正利用を推進し、対象駐車場を確保

市町村、市町村実行委員会の取組例

(1) 総合開・閉会式や炬火リレー等への参加

- ・県・市町村共催での炬火リレー等の実施
- ・県民が楽しく参加できる両大会やスポーツをテーマとしたイベント、文化行事等へ協力

(2) 競技会場での観戦や選手の応援

- ・地域や学校等と連携し、競技会場での観戦や特色ある応援を推進
- ・両大会イメージソング「ゆめ～KIBAIYANSE～」の普及・啓発
- ・ホームページ等で地域にゆかりの県選手団等を紹介し、選手を応援

(3) ボランティア活動への参加

- ・競技会運営ボランティアの募集・養成
- ・ボランティア活動マニュアル作成及びスタッフユニフォーム等の製作・配布
- ・ボランティア講習会等の開催

- (4) 募金や企業協賛による協力
 - ・ 募金及び企業協賛制度への協力
- (5) 競技会場、道路、河川、海岸等の清掃活動への参加
 - ・ 既存の環境美化運動との連携
 - ・ 競技会場や公共施設、観光地等の周辺をきれいにするクリーンアップ運動を展開
 - ・ 県内一斉クリーンアップデーへの協力、市町村での実施
 - ・ 競技会場でのごみの分別運動を実施
- (6) マイカー自粛や公共交通機関の利用促進
 - ・ 両大会期間中のマイカー利用の自粛や交通規制への協力を呼びかけ
 - ・ ノーマイカーデーの取組への参加促進及び参加事業所の拡大
 - ・ 身障者用駐車場の適正利用を推進し、対象駐車場を確保

実施スケジュール案

(1) 総合開・閉会式や炬火リレー等への参加	R3	R4	R5
式典等の両大会行事への参加			→
県民参加イベント等の実施			→
(2) 競技会場での観戦や選手の応援	R3	R4	R5
両大会応援グッズの製作・配布	-----	→	→
両大会イメージソングの普及・啓発	-----	→	→
県選手団等の紹介	-----	→	→
(3) ボランティア活動への参加	R3	R4	R5
ボランティアの募集	-----	→	→
ボランティアの養成、活動実践	-----	→	→
(4) 募金や企業協賛による協力	R3	R4	R5
募金及び企業協賛の募集、協力依頼	-----	→	→
(5) 競技会場、道路、河川、海岸等の清掃活動への参加	R3	R4	R5
既存の環境美化運動との連携、クリーンアップ運動の展開	-----	→	→
県内一斉クリーンアップデーの実施		-----	→
(6) マイカー自粛や公共交通機関の利用促進	R3	R4	R5
両大会期間中のマイカー利用の自粛		-----	→
身障者用駐車場の適正利用と対象駐車場の確保	-----	→	→

※ ----- は検討・準備期間

取組3 全国から来県する参加者を「まごころ」のこもったおもてなしで歓迎する。

趣 旨

総合開・閉会式会場地や各競技会場地での「まごころ」のこもったおもてなしを行い、地域住民と参加選手をはじめとする来場者との交流を深め、県民のあたたかいおもてなしの心を全国に伝える活動に取り組みます。

県民のみなさんの取組例

(1) 明るい笑顔で元気なあいさつと親切な応対

- ・全国から集まる来県者に明るく元気なあいさつをし、笑顔で親切な応対をする。
- ・公共の場でのマナーアップに積極的に取り組む。
- ・おもてなし講習会、研修会に参加する。

(2) 競技会場や沿道、街並みなどを花で彩る花いっぱい運動への参加

- ・両大会推奨花を育てる。
- ・地域（子ども会・老人クラブ等）の花いっぱい運動に参加する。
- ・競技会場や沿道に加え、自宅や学校、公民館等の身近な施設をたくさんの花で飾る。

(3) 手づくりののぼり旗や案内看板等による歓迎・応援

- ・手づくりののぼり旗や案内看板等の製作に協力し、来県した選手団を温かく迎える。
- ・ウエルカム・デコレーション（歓迎装飾）づくりに参加する。
- ・歓迎ステッカー等により、歓迎の気運を盛り上げる。

(4) 都道府県応援団の結成による歓迎・応援

- ・学校や団体で各都道府県応援団を結成し、競技会場で応援する。

(5) 鹿児島の誇る文化・芸術、郷土料理や特産品などでのおもてなし

- ・総合開・閉会式のオープニングプログラムや文化プログラム等で、鹿児島の誇る文化・芸術を発信。
- ・鹿児島の食文化を紹介するとともに、郷土料理や特産品でもてなす。

県、県実行委員会の取組例

(1) 明るい笑顔で元気なあいさつと親切な応対

- ・広報誌やホームページ等を通じて、あいさつ、声かけ、マナーアップ運動を普及
・啓発及び参加の呼びかけ
- ・観光まごころ県民運動との連携
- ・県民や事業者向けに、接遇マナーや言葉遣い等を記したおもてなしリーフレット

等を作成・配布

- ・主な空港・駅等に総合案内所等を設置し、地域情報や観光・おもてなし情報を発信
- ・おもてなし講習会、研修会の実施
- ・競技会場等での受動喫煙防止対策の実施

(2) 競技会場や沿道、街並みなどを花で彩る花いっぱい運動への参加

- ・学校、地域住民、NPO法人等の団体や県民に、両大会推奨花の種や苗を配布
- ・プランターやガーデンピック、メッセージシール等を配布
- ・花育てガイドブックを配布し、花育て教室を開催
- ・道路等の管理者へ協力を依頼し、花で装飾
- ・総合開・閉会式会場等を花で装飾
- ・広報誌やホームページ等を活用して、花いっぱい運動に関する情報を発信

(3) 手づくりのぼり旗や案内看板等による歓迎・応援

- ・総合開・閉会式会場や競技会場に、手づくりのぼり旗等を設置
- ・総合開・閉会式会場や競技会場、主要駅等とその周辺を、広告物や花を活用したウエルカム・デコレーション（歓迎装飾）で装飾
- ・県産材等を活用した案内看板や装飾等により、県の特色を出して歓迎ムードを演出
- ・歓迎ステッカー等の製作、配布

(4) 都道府県応援団の結成による歓迎・応援

- ・総合開・閉会式での都道府県応援団を結成し、会場での応援
- ・おもてなし隊の結成・活用

(5) 鹿児島の誇る文化・芸術、郷土料理や特産品などでのおもてなし

- ・総合開・閉会式のオープニングプログラムや文化プログラム等で、鹿児島の誇る文化・芸術を発信
- ・総合開・閉会式会場や競技会場に、県産材等を活用した特産品ブース等の設置を推進するとともに、郷土料理等を提供
- ・安心・安全な県産農林水産物を活用した料理や両大会弁当の企画

市町村、市町村実行委員会の取組例

(1) 明るい笑顔で元気なあいさつと親切な応対

- ・広報誌やホームページ等を通じて、あいさつ、声かけ、マナーアップ運動を普及
・啓発及び参加の呼びかけ
- ・競技会場に総合案内所等を設置し、地域情報や観光・おもてなし情報を発信
- ・おもてなし講習会、研修会の実施
- ・競技会場等での受動喫煙防止対策の実施

(2) 競技会場や沿道、街並みなどを花で彩る花いっぱい運動への参加

- ・学校、地域住民、NPO法人等の団体に、両大会推奨花の栽培を依頼
- ・競技会場等を花で装飾

(3) 手づくりのぼり旗や案内看板等による歓迎・応援

- ・地域づくり団体や学校等へ取組を依頼
- ・競技会場に手作りののぼり旗や横断幕、案内看板等を設置
- ・競技会場とその周辺を広告物や花を活用して装飾するウエルカム・デコレーション（歓迎装飾）への協力者を募集
- ・地元素材（地元材、竹など）を活用した案内看板や装飾等により、地域の特色を出して歓迎ムードを演出
- ・歓迎ステッカー等の配布

(4) 都道府県応援団の結成による歓迎・応援

- ・学校や地域と連携して各都道府県応援団を結成し、競技会場等での応援を実施
- ・おもてなし隊の結成・活用

(5) 鹿児島の誇る文化・芸術、郷土料理や特産品などでのおもてなし

- ・文化プログラム等で、地域の誇る文化・芸術を発信
- ・競技会場等に地域食材を活用した郷土料理や特産品によるおもてなしコーナーを設置

実施スケジュール案

(1) 明るい笑顔で元気なあいさつと親切な応対	R3	R4	R5
あいさつ、声かけ、マナーアップ運動の普及・啓発			→
総合案内所等での観光・おもてなし情報の発信		-----	→
おもてなし講習会・研修会の実施	→		→
競技会場等での受動喫煙防止対策の実施		-----	→
(2) 花いっぱい運動への参加	R3	R4	R5
両大会推奨花の種や苗を配布	→		→
プランター等の配布	→		→
花育てガイドブックの配布	→		→
花育て教室の開催	→		→
会場等を花で装飾		-----	→
花いっぱい運動の情報発信	→		→
(3) のぼり旗等による歓迎・応援	R3	R4	R5
のぼり旗等の作成・設置	-----	→	→
ウエルカムデコレーション等の実施		-----	→
(4) 都道府県応援団の結成による歓迎・応援	R3	R4	R5
都道府県応援団の結成、応援の実施		-----	→
おもてなし隊の結成・活用	→		→
(5) 文化・芸術、郷土料理や特産品などでのおもてなし	R3	R4	R5
鹿児島の誇る文化・芸術の発信	→		→
郷土料理や特産品等でのおもてなし		-----	→
両大会弁当の企画	-----	→	→

※ ----- は検討・準備期間

取組4 スポーツとの様々な関わりを通じて、生涯にわたってスポーツに親しむ。

趣 旨

両大会の開催を機に、スポーツを「する」「観る」「支える」などの様々な関わりを県民に促し、スポーツ活動への関心や参加意欲を高めるとともに、生涯にわたってスポーツに親しむことで、体力の向上や健康の保持増進、明るく豊かで活力のある生活の実現、地域の活性化に取り組みます。

県民のみなさんの取組例

(1) デモンストレーションスポーツや会場地市町村等におけるスポーツ教室など、各種スポーツイベント等への参加・交流

- ・県内居住者を対象としたデモンストレーションスポーツに参加する。
- ・デモンストレーションスポーツに親しみ、参加者との交流の輪を広げる。
- ・開催競技のスポーツ体験教室やスポーツ・レクリエーションイベントに参加し、スポーツや催しものを楽しむ。
- ・市町村民体育大会や県内各地で開催されるスポーツ大会に挑戦する。
- ・学校や地域をはじめとするイベント等において、「ゆめ～KIBAIYANSE～ダンス」を踊り、楽しむ。

※「ゆめ～KIBAIYANSE～ダンス」は、両大会の開催気運を醸成するために制作したダンス。

- ・障害者スポーツへの理解を深め、体験イベント等に参加する。

(2) 県内で行われる各種競技会やスポーツキャンプ等の観戦・応援

- ・地域で行われるスポーツ大会やスポーツキャンプを観戦する。
- ・地元のプロスポーツチーム「鹿児島ユナイテッドFC」「鹿児島レブナイス」「シエルブルー鹿屋」「エクスプローラーズ鹿児島」や地域のスポーツチームを応援する。

(3) 各人の関心や適性に応じた生涯スポーツへの取組

- ・自分に合ったスポーツを見つけ、スポーツを楽しむ。
- ・スポーツ少年団活動や運動部活動への参加、学校での体力つくりに取り組む。
- ・職場、地域、家庭での健康づくりや体力つくりに取り組む。
- ・指導者や審判員、競技運営員、競技補助員としてスポーツ大会を支える。

県、県実行委員会の取組例

- (1) デモンストレーションスポーツや会場地市町村等におけるスポーツ教室など、各種スポーツイベント等への参加・交流
 - ・デモンストレーションスポーツの競技紹介や体験教室等の情報発信
 - ・デモンストレーションスポーツの県民への周知
 - ・広報誌やホームページ等を活用し、開催競技のスポーツ教室やレクリエーションイベントを情報発信
 - ・県民体育大会等の各種スポーツ大会の開催、参加を推進
 - ・「ゆめ～KIBAIYANSE～ダンス」を動画映像やホームページ等を活用して普及・啓発
 - ・「ゆめ～KIBAIYANSE～ダンス」講習会を開催し、「ゆめ～KIBAIYANSE～ダンス」コンテストを実施
 - ・障害者スポーツ種目の体験会等をホームページ等で情報発信
- (2) 県内で行われる各種競技会やスポーツキャンプ等の観戦・応援
 - ・県内のスポーツ大会・スポーツイベント等の情報発信
 - ・地元のプロスポーツチーム「鹿児島ユナイテッドFC」や「鹿児島レブナイス」「シエルブルー鹿屋」「エクスプローラーズ鹿児島」の試合、スポーツキャンプ等の情報発信
 - ・スポーツイベント、スポーツキャンプ等の誘致への協力
- (3) 各人の関心や適性に応じた生涯スポーツへの取組
 - ・ライフステージ等に応じたスポーツ活動の取組等の情報発信、普及・啓発
 - ・地域で身近にスポーツに親しめるコミュニティスポーツクラブの維持・育成
 - ・公共のスポーツ施設や学校体育施設の有効活用を推進
 - ・運動やスポーツの日常化に向けた学校での取組を推進
 - ・職場、地域、家庭での健康づくりや体力つくりを推進
 - ・スポーツ大会等を支える指導者、競技審判員、競技補助員の養成

市町村、市町村実行委員会の取組例

- (1) デモンストレーションスポーツや会場地市町村等におけるスポーツ教室など、各種スポーツイベント等への参加・交流
 - ・デモンストレーションスポーツの住民への周知及び参加者の募集
 - ・広報誌やホームページ等を活用し、開催競技のスポーツ教室やレクリエーションイベントへの参加を推進
 - ・市町村民体育大会等の各種スポーツ大会の開催、参加を推進
 - ・市町村民イベント等での「ゆめ～KIBAIYANSE～ダンス」の活用
 - ・「ゆめ～KIBAIYANSE～ダンス」講習会や「ゆめ～KIBAIYANSE

～ダンス」コンテストへの参加を推進

- ・障害者スポーツ種目の体験会等をホームページ等で情報発信
- (2) 県内で行われる各種競技会やスポーツキャンプ等の観戦・応援
- ・地域のスポーツ大会・スポーツイベント等の情報発信
 - ・地域のスポーツチームや地域周辺でのスポーツキャンプ等の情報発信
 - ・スポーツイベント、スポーツキャンプ等を活用して地域を活性化
- (3) 各人の関心や適性に応じた生涯スポーツへの取組
- ・身近な地域でのスポーツ活動の取組等の情報発信、普及・啓発
 - ・地域で身近にスポーツに親しめるコミュニティスポーツクラブの維持・育成
 - ・公共のスポーツ施設や学校体育施設の有効活用を推進
 - ・運動やスポーツの日常化に向けた学校での取組を推進
 - ・職場、地域、家庭での健康づくりや体力つくりを推進
 - ・スポーツ大会等を支えるスポーツ推進委員、スポーツ指導員、競技運営員の養成

実施スケジュール案

(1) 各種スポーツイベント等への参加・交流	R3	R4	R5
デモンストレーションスポーツの情報発信			→
デモンストレーションスポーツの参加者募集	→	→
スポーツ教室・レクリエーションイベントの開催・参加推進		→	→
「ゆめ～KIBAIYANSE～ダンス」の普及・啓発		→	→
障害者スポーツの情報発信		→	→
(2) 各種競技会やスポーツキャンプ等の観戦・応援	R3	R4	R5
スポーツ大会・スポーツイベントの情報発信		→	→
スポーツイベント・キャンプ等を活用した地域活性化		→	→
(3) 関心や適性に応じた生涯スポーツへの取組	R3	R4	R5
スポーツ活動の情報発信、普及・啓発		→	→
コミュニティスポーツクラブの維持・育成		→	→
公共のスポーツ施設や学校体育施設の有効活用		→	→
運動やスポーツの日常化に向けた学校での取組の推進		→	→
職場、地域、家庭での健康づくりや体力つくりを推進		→	→
指導者や審判員、競技補助員等の養成		→	→

※ は検討・準備期間

取組5 豊かな自然、歴史・文化、食など、鹿児島の多彩な魅力を全国に発信する。

趣旨

本県は、多彩で豊かな自然と個性ある歴史・文化、多様な食などに恵まれており、両大会開催を絶好の機会ととらえ、地域の特色を生かして鹿児島の多彩な魅力を全国に発信します。

県民のみなさんの取組例

- (1) 郷土の自然環境、歴史・文化、食などの鹿児島らしい魅力を再認識・発信
 - ・鹿児島の持つ多彩で豊かな自然や景観、個性ある歴史・文化、多様な食や郷土料理などのすばらしさを再認識し、情報発信する。
 - ・来県者に、世界自然遺産「屋久島」と世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」をはじめとする多彩な地域資源を紹介し、鹿児島の魅力をアピールする。
 - ・郷土の歴史・文化の普及・啓発等を目的とした文化プログラムへ参加する。
- (2) 地産地消を基本とした鹿児島の安心・安全な食材や郷土料理の提供・紹介
 - ・県産の食材や鹿児島の食文化を学ぶ。
 - ・本物の素材にあふれる県産食材を活用したレシピ創作や郷土料理コンテストに参加する。
 - ・県産農林水産物の安心・安全をアピールする。
- (3) 鹿児島の特產品の知名度アップと販売促進
 - ・総合開・閉会式会場や競技会場、両大会関連イベント会場等で、鹿児島の特產品や逸品をPR、販売する。
 - ・企業等においては、「かごしまの新特產品コンクール」に参加するなど、鹿児島ならではの特產品や逸品の開発に努める。
- (4) インターネットやテレビ、広報誌など様々なメディアを活用した情報発信
 - ・鹿児島の魅力を様々なメディアを活用して情報発信し、来県を呼びかける。
 - ・SNSを使って両大会の情報を拡散する。
 - ・両大会の愛称・スローガン、マスコットキャラクターを活用した情報発信に努める。

県、県実行委員会の取組例

- (1) 郷土の自然環境、歴史・文化、食などの鹿児島らしい魅力を再認識・発信
 - ・鹿児島の持つ多彩で豊かな自然や景観、個性ある歴史・文化、多様な食や郷土料理などのすばらしさを情報発信

- ・世界自然遺産「屋久島」と世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」をはじめとする多彩な地域資源を広報誌やホームページ等で情報発信
 - ・鹿児島の豊かな自然、特色ある歴史・文化を学ぶ講座等の開催や広報誌等を作成
 - ・両大会と連動した観光マップやグルメ情報パンフレットの作成・配布
 - ・鹿児島の魅力や両大会に係る広報番組の制作
- (2) 地産地消を基本とした鹿児島の安心・安全な食材や郷土料理の提供・紹介
- ・鹿児島の新鮮で安心・安全なK-GAP認証農林水産物等の活用を促進
 - ・K-GAPのPR協力店への登録制度や食の安心・安全推進パートナーへの情報発信活動を推進
 - ・かごしま地産地消推進店への登録制度や地産地消推進サポーターの情報発信活動を推進
 - ・「標準献立レシピ集」の活用、県産食材を使ったメニュー・レシピの普及
 - ・総合開・閉会式会場等に鹿児島の魅力を伝える観光や郷土料理ブースを設置
 - ・広報誌やホームページ、メールマガジン等を活用した県産食材やご当地グルメの情報発信
- (3) 鹿児島の特産品の知名度アップと販売促進
- ・両大会開催を契機とした鹿児島の特産品の販売強化を県内外で展開
 - ・広報誌やホームページ等を活用した鹿児島の特産品や逸品の魅力を情報発信
 - ・企業等における「かごしまの新特産品コンクール」等、鹿児島ならではの特産品や逸品の開発促進
 - ・総合開・閉会式会場や競技会場、両大会関連イベント会場等で、鹿児島ならではの食品や工芸品等の特産品ブースを設置、PR・販売促進
- (4) インターネットやテレビ、広報誌など様々なメディアを活用した情報発信
- ・ホームページやテレビ、ラジオ、新聞、地域情報誌等の各種メディアを活用した地域や両大会の情報発信
 - ・SNS等の様々なメディアを活用した情報発信
 - ・両大会の愛称・スローガン、マスコットキャラクターを活用した情報発信

市町村、市町村実行委員会の取組例

- (1) 郷土の自然環境、歴史・文化、食などの鹿児島らしい魅力を再認識・発信
- ・広報誌やホームページ等で多彩な地域資源を情報発信
 - ・地域の観光マップやグルメ情報パンフレットの作成・配布
- (2) 地産地消を基本とした鹿児島の安心・安全な食材や郷土料理の提供・紹介
- ・鹿児島の新鮮で安心・安全なK-GAP認証農林水産物等の活用を促進
 - ・「標準献立レシピ集」の活用、地元産食材を使ったメニュー・レシピの開発
 - ・広報誌やホームページ、メールマガジン等を活用した地元産食材やご当地グルメの情報発信
- (3) 鹿児島の特産品の知名度アップと販売促進

- ・両大会開催を契機とした地域の特産品の販売強化を実施
 - ・広報誌やホームページ等を活用した地域の特産品や逸品の魅力を情報発信
 - ・新たな地域ブランド等の開発促進
 - ・競技会場や両大会関連イベント会場等で、地域ならではの食品や工芸品等の特産品ブースを設置、PR・販売促進
- (4) インターネットやテレビ、広報誌など様々なメディアを活用した情報発信
- ・ホームページやテレビ、ラジオ、新聞、地域情報誌等の各種メディアを活用した地域や両大会の情報発信
 - ・SNS等の様々なメディアを活用した情報発信
 - ・両大会の愛称・スローガン、マスコットキャラクターを活用した情報発信

実施スケジュール案

(1) 鹿児島らしい魅力を再認識・発信	R3	R4	R5
多彩な地域資源の情報発信			→
両大会と連動した観光マップ等の作成・配布	→	→
鹿児島の魅力や両大会に係る広報番組の制作		→	→
(2) 安心・安全な食材や郷土料理の提供・紹介	R3	R4	R5
K-GAP認証農林水産物等の活用促進		→	→
県産食材を使ったメニューやレシピの普及		→	→
会場等への観光や郷土料理ブースの設置		→
県産食材やご当地グルメの情報発信		→	→
(3) 特産品の知名度アップと販売促進	R3	R4	R5
特産品の販売強化		→	→
特産品等の情報発信		→	→
企業等における特産品等の開発促進		→	→
食品や工芸品等の特産品ブースの設置	→	→
(4) 様々なメディアを活用した情報発信	R3	R4	R5
各種メディアを活用した両大会の情報発信		→	→
SNS等を活用した情報発信		→	→
マスコットキャラクター等を活用した情報発信			→

※ は検討・準備期間

(注) K-GAP（かごしまの農林水産物認証制度）について

消費者に安心して購入していただけるよう、鹿児島県が農林水産物の安心・安全の基準を作成し、その基準に沿って生産された安心・安全な農林水産物がK-GAP認証農林水産物です。

取組6 障害や障害者に対する理解を深め、障害のある人もない人も共に支え合う心を醸成する。

趣 旨

燃ゆる感動かごしま大会の開催を機に、障害のある人もない人も共に生き、支え合う心の醸成や健康で活力に満ちた地域社会づくりを目指します。

県民のみなさんの取組例

- (1) 多くの来県が見込まれる障害者への接し方や支援の方法などを掲載した県民向け啓発資料「ふれ愛の絆を深めるために～私たちにできること～」の周知、活用
 - ・「ふれ愛の絆を深めるために～私たちにできること～」を読み、障害や障害者に対する理解を深める。
 - ・お困りの障害者を見掛けたら積極的に支援する。
 - ・来県する障害者をまごころのこもったおもてなしでお迎えし、積極的な交流を行う。
- (2) 競技会場における障害者スポーツの観戦・応援
 - ・障害者スポーツを観戦・応援し、選手の活躍に触れる。
 - ・両大会ホームページに障害者スポーツ選手への応援メッセージを送る。
- (3) 障害者スポーツ体験イベント等への参加・交流
 - ・障害者スポーツ体験イベント等に参加し、障害者スポーツを楽しむ。
 - ・障害者スポーツに親しみ、障害や障害者に対する理解を深め、障害者との交流の輪を広げる。
 - ・「ゆめ～KIBAIYANSE～ダンス」のシッティングバージョンを踊り、楽しむ。

県、県実行委員会の取組例

- (1) 多くの来県が見込まれる障害者への接し方や支援の方法などを掲載した県民向け啓発資料「ふれ愛の絆を深めるために～私たちにできること～」の周知、活用
 - ・「ふれ愛の絆を深めるために～私たちにできること～」を広報誌やホームページ等を活用し周知・啓発
 - ・「ふれ愛の絆を深めるために～私たちにできること～」を市町村や各種団体の職場研修や、学校の授業等で積極的に活用してもらうよう取り組む。
- (2) 競技会場における障害者スポーツの観戦・応援
 - ・広報誌やホームページ等で障害者スポーツや選手を紹介
 - ・広報誌やホームページ等で障害者スポーツ大会を情報発信
- (3) 障害者スポーツ体験イベント等への参加・交流
 - ・障害者スポーツ体験イベント等の開催、参加を推進

- ・障害者スポーツの競技紹介や体験イベント等の情報発信、周知
- ・「ゆめ～KIBAIYANSE～ダンス」講習会を開催し、シッティングバージョンを普及
- ・「ゆめ～KIBAIYANSE～ダンス」コンテストの開催、参加を推進
- ・障害者スポーツ大会等を支える指導者、競技審判員、競技補助員、ボランティアの養成

市町村、市町村実行委員会の取組例

- (1) 多くの来県が見込まれる障害者への接し方や支援の方法などを掲載した県民向け啓発資料「ふれ愛の絆を深めるために～私たちにできること～」の周知、活用
 - ・「ふれ愛の絆を深めるために～私たちにできること～」を広報誌やホームページ等を活用し周知・啓発に協力
 - ・「ふれ愛の絆を深めるために～私たちにできること～」を職場研修に活用
 - ・「ふれ愛の絆を深めるために～私たちにできること～」を各種団体の職場研修や学校の授業等で積極的に活用してもらうよう協力
- (2) 競技会場における障害者スポーツの観戦・応援
 - ・広報誌やホームページ等で障害者スポーツや選手を紹介
 - ・広報誌やホームページ等で障害者スポーツ大会を情報発信
- (3) 障害者スポーツ体験イベント等への参加・交流
 - ・障害者スポーツ体験イベント等の住民への周知、参加を推進
 - ・障害者スポーツ体験イベント等へ協力
 - ・「ゆめ～KIBAIYANSE～ダンス」シッティングバージョンの活用
 - ・「ゆめ～KIBAIYANSE～ダンス」コンテストへ協力・参加を推進

実施スケジュール案

(1) 「ふれ愛の絆を深めるために～私たちにできること～」の周知等	R3	R4	R5
広報誌やホームページ等を活用し周知・啓発			→
職場研修や学校の授業等での活用促進			→
(2) 競技会場における障害者スポーツの観戦・応援	R3	R4	R5
広報誌等で障害者スポーツや選手を紹介			→
広報誌等で障害者スポーツ大会を情報発信			→
(3) 障害者スポーツの体験イベント等への参加・交流	R3	R4	R5
障害者スポーツ体験イベント等の開催			→
「ゆめ～KIBAIYANSE～ダンス」講習会の開催	→		
「ゆめ～KIBAIYANSE～ダンス」コンテストの開催	-----	→	

※ ----- は検討・準備期間

參考資料

特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」・ 特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」 県民運動基本方針

1 目的

特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」・特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」（以下「両大会」という。）において、県民総参加のもと『『力みなぎる・かごしま』の多彩な魅力を全国に発信する両大会』の実現を目指して、県民運動を展開することとする。

この県民運動を通じて、県民の両大会開催に係る気運の再醸成を図るとともに、本県の魅力発信や健康で活力に満ちた地域社会づくりに寄与することを目的とする。

2 基本目標

- (1) 「コロナ禍からの再生と飛躍」を象徴するスポーツ大会として、思い出に残る希望に満ちた両大会となる取組を行う。
- (2) 県民総参加のもと、大会イベントやボランティア活動への参加などで両大会を盛り上げる。
- (3) 全国から来県する参加者を「まごころ」のこもったおもてなしで歓迎する。
- (4) スポーツとの様々な関わりを通じて、生涯にわたってスポーツに親しむ。
- (5) 豊かな自然、歴史・文化、食など、鹿児島の多彩な魅力を全国に発信する。
- (6) 障害や障害者に対する理解を深め、障害のある人もない人も共に支え合う心を醸成する。

3 県民運動の進め方

- (1) 県民運動は、県民一人一人が両大会の開催意義を理解し、様々な形で参加、協力することを基本とする。
- (2) 県実行委員会は、県民運動の全県的な推進計画を定め、普及・啓発活動を行うとともに、市町村や各種団体等と連携を図り、県民総参加の取組を推進する。
- (3) 市町村実行委員会は、県民運動の市町村における推進計画を定め、普及・啓発活動を行うとともに、地域住民や各種団体等と協力して、地域の特性に応じた実践活動を推進する。
- (4) 学校やNPO法人、企業、各種団体等は、県や市町村の推進計画に協力するとともに、それぞれの特色を生かした活動に取り組む。

特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」・ 特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」 県民運動基本計画

特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」・特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」（以下「両大会」という。）県民運動基本方針に基づき、県民等が両大会に様々な形で参加、協力することを促すため、次のとおり具体的な取組を示し、両大会開催に向けた県民総参加の取組を推進する。

1 具体的取組

- (1) 「コロナ禍からの再生と飛躍」を象徴するスポーツ大会として、思い出に残る希望に満ちた両大会となる取組を行う。
 - ・ 手作りのぼり旗や横断幕等により後催県への感謝の意を表明
 - ・ 後催県との交流イベント等への参加
 - ・ 九州で2年連続開催となる「かごしま国体・かごしま大会」と「SAGA2024 国民スポーツ大会・SAGA2024 全国障害者スポーツ大会」を両県民で応援
- (2) 県民総参加のもと、大会イベントやボランティア活動への参加などで両大会を盛り上げる。
 - ・ 総合開・閉会式や炬火リレー等への参加
 - ・ 競技会場での観戦や選手の応援
 - ・ ボランティア活動への参加
 - ・ 募金や企業協賛による協力
 - ・ 競技会場、道路、河川、海岸等の清掃活動への参加
 - ・ マイカー自粛や公共交通機関の利用促進
- (3) 全国から来県する参加者を「まごころ」のこもったおもてなしで歓迎する。
 - ・ 明るい笑顔で元気なあいさつと親切な応対
 - ・ 競技会場や沿道、街並みなどを花で彩る花いっぱい運動への参加
 - ・ 手づくりのぼり旗や案内看板等による歓迎・応援
 - ・ 都道府県応援団の結成による歓迎・応援
 - ・ 鹿児島の誇る文化・芸術、郷土料理や特産品などでのおもてなし
- (4) スポーツとの様々な関わりを通じて、生涯にわたってスポーツに親しむ。
 - ・ デモンストレーションスポーツや会場地市町村等におけるスポーツ教室など、各種スポーツイベント等への参加・交流
 - ・ 県内で行われる各種競技会やスポーツキャンプ等の観戦・応援

- ・各人の関心や適性に応じた生涯スポーツへの取組

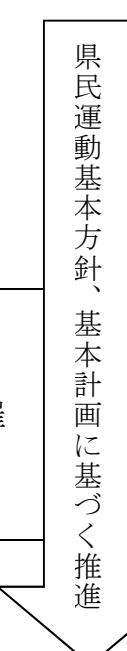
(5) 豊かな自然、歴史・文化、食など、鹿児島の多彩な魅力を全国に発信する。

- ・郷土の自然環境、歴史・文化、食などの鹿児島らしい魅力を再認識・発信
- ・地産地消を基本とした鹿児島の安心・安全な食材や郷土料理の提供・紹介
- ・鹿児島の特産品の知名度アップと販売促進
- ・インターネットやテレビ、広報誌など様々なメディアを活用した情報発信

(6) 障害や障害者に対する理解を深め、障害のある人もない人も共に支え合う心を醸成する。

- ・多くの来県が見込まれる障害者への接し方や支援の方法などを掲載した県民向け啓発資料「ふれ愛の絆を深めるために～私たちにできること～」の周知、活用
- ・競技会場における障害者スポーツの観戦・応援
- ・障害者スポーツ体験イベント等への参加・交流

2 推進スケジュール

年 度	事 業 内 容	
令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ・県民運動基本方針、基本計画、プログラムの改訂 ・「花いっぱい運動」の展開 ・募金や企業協賛の再募集、協力依頼 ・「ゆめ～KIBAIYANSE～ダンス」講習会の実施 ・エールプロジェクトを推進(令和6年度まで) 	 県民運動基本方針、 基本計画に基づく推進
令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・運営ボランティアの再募集開始、研修会の実施 ・デモンストレーションスポーツの参加者募集開始 ・「ゆめ～KIBAIYANSE～ダンス」コンテストの開催 ・文化プログラムの実施 	
令和5年度 (開催年)	<ul style="list-style-type: none"> ・炬火リレーの実施 ・本大会での実践活動 	